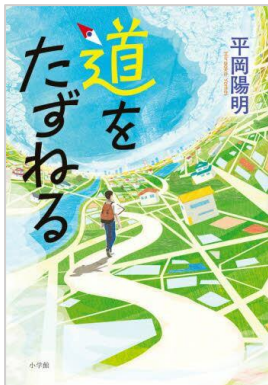


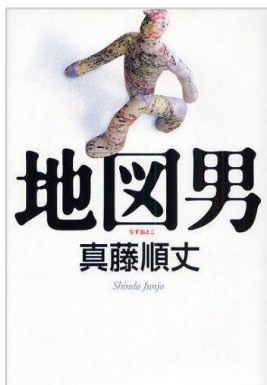
## 広報オススメ本 4月 テーマ「地図」



### 「道をたずねる」

平岡 陽明／著 小学館

故郷のクスノキの木の前で誓いを立てた父親たち。そして俊介、一平、湯太郎の3人も15歳になる年に、その場所で友情の誓いを立てたのだった。実在する地図会社をモデルに、地図をつくることに命を懸けた男たちの物語です。



### 「地図男」

真藤 順丈／著 メディアファクトリー

映画の助監督である主人公は、ある日、大判の関東地域地図帖を抱えた不思議な男に出会う。声をかけて見せてもらったその地図には男が紡いだ土地をめぐる物語がびっしりと書かれていた。直木賞作家である著者のデビュー作品です。



### 「正しき地図の裏側より」

逢崎 遊／著 集英社

父親と二人暮らしの耕一郎は、自身がやっと貯めた金を父親に盗まれたことから、父を殴りつけた上に雪の中に放置して逃亡した。ゆくあてもなくなった耕一郎は出会ったホームレスの男性に生き方を請うが……。第36回小説すばる新人賞受賞作品です。